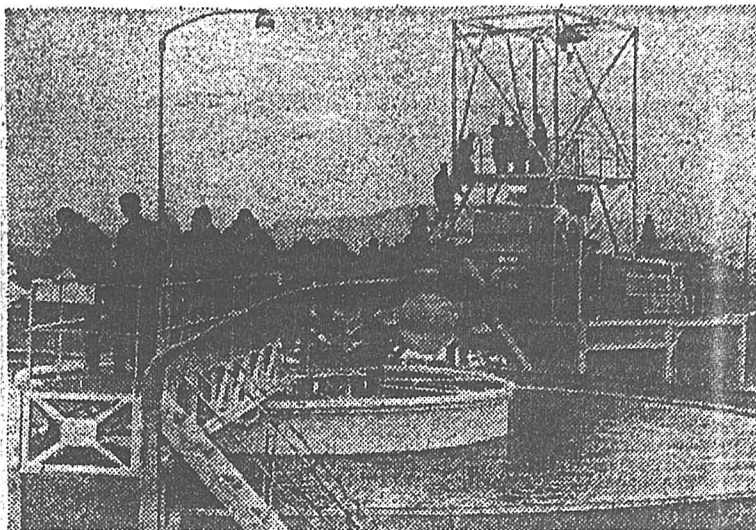




新浄化装置を見学する一行

優秀なる新浄化装置

新日窒 水俣工場 きのう盛大に完工式

完成した新日窒水俣工場の新浄化装置の完工式は、二十四午前十一時から現場で行なわれた。

この明寺本知事はじめ、尾県会議長、村瀬代議士、川瀬福臨通産局長、

いっていることを力説した。このあとパーティに移り午後二時で解散した。

長、小崎船日社長、深木RKR社長、上原泉壽本部長、大島日本化学工業協会理事、地元からは中村市長、柿山水俣委員長、田中、長野、西原、筆北郡各町村長ら約百人が出席し、同工場内諸施設をバスの一巡したのち新浄化装置のサイクリーター、セディプローター設備などを見学、尾工場次長らの説明を聞いた。ついで市公会堂での完工式にのぞんだ。吉岡新日窒社長は「寺本知事はじめ調停委員の努力により泉源渾濁と工場補償問題が円満に解決したことを心から感謝する」とあいさつ、西田同工場長は「浄化装置から自問港排水溝へ流される水は水俣川の川水よりきれいになる。工場としてはこんどいつでも同装置の公開を行ない、批判をおおきたい」と語り、同工事を担当した東京住原インフイルコ社へ感謝状がおくられ、寺本知事、村瀬代議士ら八人の来賓祝辞があった。

とくに村瀬氏はこんどの浄化装置は全国でも一番優秀なもので、ヨーロッパの水準をぬ